

施工管理への ICT の活用 (1) 転圧管理システム

■ 概要

施工管理への ICT の活用により高精度・高効率な施工および施工管理を行います。TS や GNSS 等による建設機械や測量機器の位置情報を使ってリアルタイムに締固め程度を定量的に判定するシステムであり、温度測定技術と組合せてアスファルト舗装工にも適用できます。

■ 特長

- ▶ 転圧回数のカウントにより品質の向上や作業標準の順守が可能です。
- ▶ 走行軌跡の記録によりトレーサビリティを確保できます。
- ▶ 放射温度計を組合わせてアスファルト舗装の温度管理が可能です。
- ▶ 加速度計を組合わせて加速度応答（締固め程度）の管理が可能です。

■ 適用場所

- ▶ 土工や路盤工（転圧回数の管理）
- ▶ 土工や路盤工（締固め程度の管理）
- ▶ アスファルト舗装工（転圧回数および転圧温度の管理）



オペレータは画面の色を見ながら転圧するだけです